



木村 久雄 議員公明党議員会  
質問方式 一問一答  
保育環境の向上について

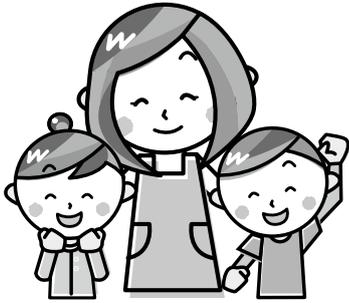
Q 本市では、待機児童対策として臨時保育士の処遇改善を図るため、8,700円の日額報酬を、職歴や職責に応じて9,000円から1万円とすることになったが、保育士の確保は図れたのか。

A ことども福祉部長

報酬改定後の平成28年10月以降、8名が採用に至りました。現在常勤している臨時保育士に対する継続の希望では、75名の勤務継続が見込まれています。また、新たに募集を行い、16名が採用内定しており、この結果、確保人数は前年比9名増の91名となります。今後も保育士の確保に十分に努め、余裕ある形で配置をし、保育士の処遇改善が図れるよう努めていきたいと思えます。

その他の質問

- ☆交通事故対策について
- ☆食品ロスについて



大川 圭吾 議員(政友みらい)  
質問方式 一問一答  
市民から行政への各種相談について

Q 相談の内容によっては、警察署、弁護士、社会福祉協議会、県等と速やかに連携する必要があると思うが、現在の相談体制は。

A 市民生活部長

相談内容により、まずは市の関係部署で対応しますが、市に関係部署がない場合は国や県の機関の相談窓口へ繋いだり、案内をして相談者に対応しています。また、消費生活センターには振り込め詐欺、オレオレ詐欺等の相談がありますので、その際には警察に情報提供し、被害にあった方には警察へ相談に行くように説明しています。また、最近ではインターネット等の取り引きで海外のショッピングでのトラブル相談もありますので、その際には国民生活センターの越境消費者センターを案内しています。各相談窓口では、庁内連携はもとより、関係機関と連携して相談に対応しています。

その他の質問

- ☆選挙の投票率向上に向けて
- ☆狭あい道路(幅員4m未満道路)の拡幅について



鈴木 靖宏 議員(自民佐野)  
質問方式 一問一答  
高齢者福祉事業について

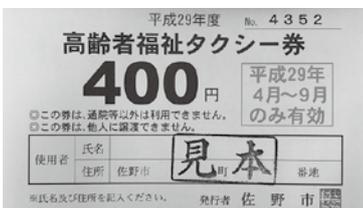
Q 高齢者福祉タクシー券は現在、医療機関等への部分で使用目的が決まっているが、1カ月毎に枚数を決めて、(例えば、1カ月に5枚交付し、医療機関専用で3枚、医療機関及び買い物利用で2枚)買い物弱者への配慮、利用拡大を実施するというようなタクシー券の利用多様化を提案するかがか。

A 健康医療部長

高齢者福祉タクシー券の利用方法は現在実施要綱に基づき、通院時のみとしています。今後ますます高齢化が進み、買い物等に困る方が増えると予想されるとともに、高齢者の運転による重大な交通事故が増加している現状を考えますと、高齢者福祉タクシー券の利用方法についても、今後見直しを視野に入れていく必要があると考えています。

その他の質問

- ☆小中学校のICT教育における今後の取り組みについて
- ☆マイナンバーカードについて



▲ 高齢者福祉タクシー券